

令和7年度新見市地方独立行政法人評価委員会（第3回）議事要旨

日 時 令和7年7月23日（水）13:00～15:30

場 所 新見市役所本庁舎3階 第4委員会室

出席者

評価委員会 岡崎委員長、中西委員、加藤委員

事務局 宮本課長、西川課長補佐、津内主任

■要旨

前回までの評価委員会で各委員から聴取した意見を取りまとめた公立大学法人新見公立大学業務の実績に関する評価結果（案）について内容の確認を行った。

今回の評価委員会で取りまとめが完了したため、評価結果を市長に報告することとなった。

■詳細

[項目別評価]

I 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するために取るべき措置

1 教育

1) 教育の内容

- 1 ページ目 「社会福祉士のような難しい資格の取得率が上がってきていることが評価できる。」を「防災士の資格について、必修科目ではないにも関わらず看護学科の学生は、92.8%と高い取得率を出している。」に修正。

3 学生の確保及び支援

1) 学生の確保

- 6 ページ目 「県内近県学生確保に力を入れることを望む。」の前に「山口県周南公立大学やその他全国的な公立大学の学科の新設などの動きを考慮して、」を追記。
- 8 ページ目 「年計19」に「高大連携が、私学の岡山県共生高等学校、県立の岡山県立新見高等学校で実施されていることは評価できるが、地元高校生確保に向け、実際に大学に來校してもらい実際の授業を受けてもらうことを望む。」を追記。
- 「年計19」の年度計画内容の「新見共生高校」を「岡山県共生高等学校」に、「新見高校」を「岡山県立新見高等学校」に修正。

III 地域に開かれた大学づくりに関する目標を達成するためにとるべき措置

- 15 ページ目 「～積極的な学生の意識が感じられることが評価できる。」を「～積極的な学生の地域貢献活動への参加意識が感じられることが評価できる。」に修正。

VI 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するためにとるべき措置

2 人事の適正化

18 ページ 「「まだまだ加速度的に人手不足は出てくると思うため中長期を見据えた採用活動を早めに対応することを望む。」を「人手不足はまだまだ加速度的に進行していくと思うため中長期的な人材確保と組織の安定的な運営を見据えた採用計画を早めに進めていくことを望む。」に修正。

V 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置

2 外部資金の獲得

19 ページ目 「「～情報発信を図られたい。」を「～情報発信を図り、外部資金獲得を行うことを望む。」に修正。

VI 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するためにとるべき措置

⇒大項目評価は3とする

2 情報公開及び情報発信

⇒評価項目評価を3とする

20 ページ目 「「～若年層だけでなく高齢者を意識した紙ベース、CATVでの広報活動にも取り組んで欲しい。」を「～若年層だけでなく世代を超えた地域の方々に情報発信をできるように取り組むことを望む。」

21 ページ目 「ホームページの閲覧数のみでなく、InstagramなどSNSの発信の数や再生回数などを集計することを望む。」を追記。

[全体評価]

1. 事業の実施状況について

「○ボランティアの件数が増えるなど地域に出て行く活動ができてきている。」を「○ボランティアの件数が増えるなど地域に出て行く活動ができている。」に修正。

「○NiU新見駅西サテライトの利用者数も順調に伸び、SAや新見会による独自の事業も開催されているため、継続的に学生主体で実施することを望む。」を「○NiU新見駅西サテライトの利用者数も順調に伸び、SAや新見会による独自の事業も開催されている。引き続き、学生主体で実施することを望む。」

5. 組織、業務運営等に係る改善事項等について

「○他の大学の動きを見ながら、健全に業務運営ができるように調査・研究することを望む。」を

「○近隣の大学の設立や、私大の公立化など他の大学の動きを見ながら、学生確保に努め、健全に業務運営ができるように調査・研究することを望む。」に修正。

〔評価結果〕

（１）総合的な評定

３段落目２行目の「～令和６年度において、大学院は、地域福祉専攻で初の修了生を、看護学専攻では前期課程で専修免許状を取得した修了生を輩出したこと、また、国家試験についても、１００％に近い合格率を維持していることが評価できる。」を「～国家試験についても、１００％に近い合格率を維持していることが評価できる。また、令和６年度において、大学院は、地域福祉専攻で初の修了生を、看護学専攻では前期課程で専修免許状を取得した修了生を輩出したことが評価できる。」に修正。

（２）中期計画の項目ごとの評定

Ⅰ 教育研究等の質の向上に関する目標

ウ 評価した項目

② 特筆すべき項目

【教育】

「社会福祉士のような難しい資格の取得率が上がってきていることが評価できる。」を
「防災士の資格について、必修科目ではないにも関わらず看護学科の学生は、９２．８％と高い取得率を出している。」に修正。

Ⅱ 社会貢献に関する目標

イ 理由

「全世代型地域包括ケア研究センターでの取り組みや市民公開講座に多数の市民が参画するとともに、活発な学生ボランティア活動等により、学生の主体性が育っている。」を「地域共生推進機構を設置し、地域共生社会の構築に貢献する取組を展開した。」に修正。

ウ 評価した項目

② 特筆すべき項目

「年間を通じて多世代交流イベントを実施し、延べ2,500名以上が参画した。」を追記。

Ⅲ 地域に開かれた大学づくりに関する目標

ウ 評価した項目

② 特筆すべき項目

「～積極的な学生の意識が感じられることが評価できる。」を「～積極的な学生の地域貢献活動への参加意識が感じられることが評価できる。」に修正。

Ⅳ 業務運営の改善及び効率化に関する目標

ウ 評価した項目

② 特筆すべき項目

「今後の加速度的な人材不足に備え、中長期を見据えた採用活動について早めに対応することを望む。」を「人手不足はまだまだ加速度的に進行していくと思うため中長期的な人

材確保と組織の安定的な運営を見据えた採用計画を早めに進めていくことを望む。」に修正。

V 財務内容の改善に関する目標

ウ 評価した項目

②特筆すべき事項

「～情報発信を図られたい。」を「～情報発信を図り、外部資金獲得を行うことを望む。」

VI 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標

ウ 評価した項目

②特筆すべき事項

「総務課内に企画評価室を設置し、自己点検・評価の体制強化を図ったことが評価できる。」を「第4期中期目標期間に向けた整備計画の立案を早めに完了することを望む。」に修正。

情報発信について「ホームページ、紀要・年報のデジタル化等は評価できるが、世代を超えた地域の方々への情報発信に取り組むことを望む。」と「ホームページの閲覧数のみでなく、インスタグラムなどSNSの発信の数や再生回数などを集計することを望む。」を追加。

■次回開催日について

令和7年8月4日（月）9時00分から、市役所本庁舎市長室で市長に対して評価結果を報告することとした。